

新型コロナウイルス感染拡大警報
(富山アラート)

令和2年8月11日
富山県知事 石井 隆一

ロードマップの判断指標のうち、新規陽性者数(指標③)や感染経路不明の新規陽性者数(指標④)が基準を上回り、入院者数(指標①)も宿泊療養が可能と思われる20~30歳代の無症状者、軽症者を除いても20人余りとなったことや、直近1週間と先週1週間の新規感染者数の増減率(参考指標⑤)が2.9倍となっていること等から、重症病床稼働率(指標②)は低いものの、総合的に判断し、本日、富山県全域に新型コロナウイルス感染拡大警報(富山アラート)を発出いたします。

県内では、7月2日以降、これまで66人の感染が確認されており、当初は感染者の多い東京など大都市部等との往来が原因と思われる感染や若年者の感染が目立ちましたが、最近では県内でのカラオケ利用によるクラスター(集団感染)の発生や家族内感染など、身近な場所での感染が広がっており、重症化しやすい高齢者の感染も増加しています。

今後さらに感染が拡大すれば、高齢者などの重症患者も増加し、県内の医療提供体制がひっ迫する恐れがあることはもちろん、ロードマップのステージ2の措置として県民の皆様には、改めて夜間の外出自粛や感染が拡大している地域への移動自粛などをお願いしなければなりません。こうした事態にならないよう、県民・事業者の皆様には、改めて、

- ① 3密の徹底的な回避、手洗いやマスク着用、人と人との距離の確保などの基本的な感染防止対策を継続する「新しい生活様式」の徹底
- ② 首都圏・関西圏・中京圏などをはじめ感染者が多く発生している地域との往来は、特に緊要度の高いものを除き自粛
- ③ 親族や友人が集まり会食する機会等における感染防止対策の徹底
- ④ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインの遵守

に加え、⑤重症化しやすい高齢者への感染予防行動の徹底や大声をあげる環境の徹底的な回避(例えばカラオケ業界団体のガイドラインでは、室内の適切な換気や、歌唱の際はマスク又は目や顔を覆う防護具の装着が必要)をお願いいたします。

これ以上感染を拡大させないためにも、また、たいせつな人を守るためにも、県民・事業者の皆様には、これまで以上に、より高い緊張感を持って行動いただきますようお願いいたします。